

●イベントインフォメーション 2020年12月

総合球技場 (サンプロアルウィン)

6(日)	14:00KICK OFF(予定) 2020明治安田生命J2リーグ第39節 松本山雅FC vs アルビレックス新潟
16(水)	19:00KICK OFF(予定) 2020明治安田生命J2リーグ第41節 松本山雅FC vs 東京ヴェルディ
20(日)	14:00KICK OFF(予定) 2020明治安田生命J2リーグ第42節 松本山雅FC vs 愛媛FC

体育館

5(土)	〈ハンドボール〉中信強化リーグ
6(日)	長野県フットサルリーグ
12(日)	車椅子バスケットボール体験会
26(土)・27(日)	北信越フットサル女子フェスティバル

やまびこドーム

27(日)	マイナビ『長野県での仕事・働き方を考えるセミナー』
31(木)	年越しフットサル in やまびこドーム

※上記の内容は主催者の都合、また今後の新型コロナウイルス感染拡大の状況等により変更または中止になる場合があります。何卒ご了承ください。

体育館空調工事のお知らせ

下記の日程で体育館の空調設備設置工事を行います。

— 記 —

工期：※令和2年10月21日～令和3年3月25日（予定）

なお、期間中は工事関係者が体育館を出入りするほか、館内に工事の資機材等の搬入及び仮置き等を行う場合があります。

ご利用の皆様にはご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解とご協力をお願いいたします。 ※11月末から作業に入ります。

■南管理棟・サイクルセンター冬期営業日のご案内

冬期営業期間（2021年2月末まで）の営業スケジュールは以下の通りです。

2020年12月		日	月	火	水	木	金	土
※	冬期営業時間（9:00～16:30）			1	2	3	4	5
■	休業日（1月～2月の平日）	6	7	8	9	10	11	12
■	年末年始休業（12/28～1/8）	13	14	15	16	17	18	19
		20	21	22	23	24	25	26
		27	28	29	30	31		

2021年1月		日	月	火	水	木	金	土
							1	2
		3	4	5	6	7	8	9
		10	11	12	13	14	15	16
		17	18	19	20	21	22	23
		24	25	26	27	28	29	30

2021年2月		日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4	5	6
		7	8	9	10	11	12	13
		14	15	16	17	18	19	20
		21	22	23	24	25	26	27
		28						

◎12月28日（月）～1月8日（金）は年末年始休業となります

※冬期営業時間について（営業終了が通常より30分早くになっています）

●レンタサイクルの受付終了	16:00 ⇒ 15:30
●おもしろ自転車の受付終了	16:30 ⇒ 16:00
●返却・営業終了時間	17:00 ⇒ 16:30

☆南管理棟休業日（平日）のパターゴルフ用具貸出は総合球技場（サンプロアルウィン）受付にて承ります。ご利用の際は、お手数ですが下記までご連絡ください。

TOY BOX 信州スカイパークサービスセンター TEL 0263-57-2211

編集後記

11月とは思えないような暖かい日が続いたのですっかり油断していたら、ある朝車のフロントガラスが全面凍結…出かけるどころだったので慌てました。毎年この時期になるとつい、今年の冬はあまり寒くならないといいのにな、と考えてしまいます。

寒暖差が大きく体調を崩しやすい時期。皆様もどうかご自愛ください。



スカイパーク写真館

Skypark Photo Gallery

信州スカイロード10

～園路が段々と広く綺麗になっています～



ファミリースポーツゾーン



みどりの交流ゾーン

TOY BOX 『花守の会』12月のスケジュール

日 時	㊤ 12日（土）9:00～11:00
内 容	講習会（正月飾り or クリスマスリース）
会 場 (集合場所)	サンプロアルウィン 第10会議室（正面P）

※天候等により予定を変更または中止する場合があります。



【発行】

長野県松本平広域公園指定管理者

TOY BOX 信州スカイパークサービスセンター

〒390-1243 長野県松本市神林 5300

松本平広域公園総合球技場（サンプロアルウィン）内

TEL. 0263-57-2211 FAX. 0263-57-0444

e-mail info@shinshu-skypark.net

URL https://shinshu-skypark.net/



vol.177

月イチ特集

スカイパーク
Before
&
After

目に見えないほどの小さなウイルスによってさまざまなことが大きく変わった2020年も間もなく終わろうとしています。本来ならば東京オリンピック開催に沸いていたはずでしたが残念ながら延期となり、各地のイベントや行事なども軒並み中止や規模縮小を余儀なくされました。私たちの生活も多大な影響を受けており、日常の中で制約を受けることが多くストレスを感じることもありますが、必ずこの状況を乗り越えられると信じて、少しずつ前に進んでいきたいですね。

さて、2020年という区切りの良い年だった今年は、信州スカイパークにとっても特筆すべき年でした。昨年『信州花フェスタ 2019』が開催されたターミナルゾーンをはじめ、広大な園内の各所で整備工事が行われました。傷みの進んでいた園路の舗装は一新され、新たなスポットがいくつも誕生しました。平成6（1994）年の開設以来、徐々に各ゾーンが整備されて今の形になったスカイパークですが、園内様子はここ10年間でも大きく様変わりしています。

2020年の最後を飾る今月号では、そんなスカイパークの変化を写真で比較してみたいと思います。



・・・ スカイパーク Before & After ・・・

ターミナルゾーン



広大な信州スカイパークの中でも、この10年間で最も様変わりしているのはやまび

こドームを中心にさまざまなイベント・催物の会場となってきたターミナルゾーンでしょう。元々は平成5（1993）年に開催された信州博覧会の会場だった場所で、メインパビリオンとして建設された“グローバルドーム”は博覧会終了後やまびこドームと名を改め、スポーツもイベントもできる多目的施設として現在も活用されています。やまびこドームの南側には巨大なステンレスのモニュメントが印象的な「シンボル広場」があり、記念碑として四半世紀にわたり信州博の記憶を伝えていましたが、昨年開催された第36回全国都市緑化信州フェア『信州花フェスタ2019』のメイン会場になったのを機にその役目を終えました。53日間の会期中に他会場を含め約70万人が訪れた信州花フェスタ終了後もターミナルゾーンには新たなスポットが次々と誕生し、小さな

バラ園 花のプロムナードゾーン



ターミナルゾーン同様、信州花フェスタを機に生まれ変わったのがこちらのバラ園です。整備前は修景バラ（ランドスケープローズ）が中心でしたが、ミニチュアローズから大輪のバラまで70品種・約3,000株の形も色も豊富なバラ、そして宿根草などの花々が咲き誇る本格的なバラ園へと変貌し、バラが見頃を迎える6月には多くの人が訪れる人気スポットになりました。

ワイルドフラワー園 野と花のゾーン



スカイパーク南端にある野と花のゾーン・

ワイルドフラワー園にはナスカの地上絵のような向かい合う鳳凰をかたどった花壇がありましたが、平成29（2017）年に新たなデザインを公募し、長野県の県鳥ライチョウをモチーフにした花壇が誕生しました。春になると五色のシバザクラで描かれた巨大なライチョウの地上絵が現れ、空港に降り立つ飛行機を迎えています。



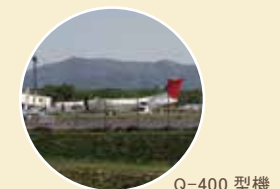
お子様からお年寄りまで、より多くの人が楽しく過ごせるエリアとして生まれ変わりました。工事は現在も続いているが、新たなスポットの完成を楽しみにお待ちいただきたいと思います。

10年前の2010年はこんなことがありました！

今から10年前の平成22（2010）年、スカイパークに隣接する信州まつもと空港では、それまで札幌線と福岡線を定期運航していたJALが5月をもって撤退、Q-400型プロペラ機も見納



めとなりました。翌6月からはFDA（フジドリームエアラインズ）が就航し、今ではすっかりおなじみとなったカラフルな機体の小型ジェット機、ERJ-170/175（ブラジル・エンブラエル社製）がお目見えしました。



サンプロアルウィン

みどりの交流ゾーン

スカイパークの最も北に位置し、7つのゾーンの中ではいちばん最後に整備が完了したみどりの交流ゾーン。2001年に完成した総合球技場（サンプロアルウィン）は、言わずと知れたサッカーJ2松本山雅FCのホームスタジアムとして毎シーズン多くの観客を迎えていますが、10年前はJ2の一つ下のカテゴリー（当時）であるJFLに所属していました。

完成から間もなく20年を迎えるサンプロアルウィンは、ここ3年ほどの間に大型映像装置や音響設備の更新、ピッチの芝生全面張替えなど大規模な改修が行われ、よりプレーしやすく観戦しやすいスタジアムへと進化を遂げました。



【連載企画】信州スカイパーク雑学講座

二十四節気

【第10回：12月編「大雪」「冬至」】

皆さんこんにちは。今年も残すところ1ヶ月となりました。皆さんにとって2020年はどんな一年でしたか？とても不自由な生活が長く続いていますが、これから来る明るい未来のための今だと受け止め、引き続き一人ひとりができることを心掛け、生活していければと思います。さて12月の二十四節気を早速ご紹介していきたいと思っています。

12月には「大雪」と「冬至」があります。それぞれについて解説していきたいと思っています。

大雪

まずは「大雪」から行きましょう。読み方は「たいせつ」と読みます。毎年12月6日か7日に訪れます。2020年の「大雪」は12月7日になります。ではどんな意味が込められているのでしょうか。大雪の意味は、文字どおり「たくさんの雪」と漢字で表しています。

つまり「雪がたくさん降る時季となり、本格的な冬となる」という意味になります。

江戸時代に記された暦便覧では「雪いよいよふりかきねる折かなればなり」とあります。

長野県の地域によってはすでに積雪がある地域もあることでしょう。

雪が降り重ねるの「重ねる」という表現から、雪が降り積もり溶けることなくそこに雪がどんどん積み重なっていく本格的な冬の到来を表現していることが分かります。

地域によっては雪に心躍らし喜び跳ねることもあるでしょう。しかし雪国では頼むから積もらないでくれと願う地域もありますね。物事には常に良い面と悪い面が重なりバランスよく成り立っているのだと思う今日の頃。良い面をたくさん探せる人になれるといいですね。

冬至

続いて「冬至」について紹介していきます。読み方は「とうじ」と読みます。毎年12月21日か22日頃訪れます。2020年は12月21日になります。

どんな意味があるのでしょうか？それは本格的な冬に至る「冬のまっただ中」という意味になります。暦便覧では「日南の限りを行て日の短きの至りなればなり」とあります。

冬至は一年で一番昼間の時間が短くなり、一年でもっとも長い夜となります。しかしこの日を境に太陽の力が盛り返して日が延びていくことから、「太陽が生まれ変わり、一陽来復（いちようらいふく）で運氣が上昇していく」とも考えられています。「一陽来復」という言葉は冬至（または陰暦11月）を指し、「冬が終わり、春が来ること」「悪いことが続いた後、幸運に向かうこと」などの意味から、年賀状でも使われます。また冷えた体を温め無病息災を祈ることから、お風呂に柚子を立てたり、お粥やカボチャを食べるという風習もこの時期ですね。

寒い冬を耐え忍び、家族と暖かいコタツを囲みながら、ゆっくり年越しを迎えられるよう、残り一ヶ月、笑顔多き日となるよう毎日をデザインしていきましょう。

2021年が皆さんにとって素晴らしい一年となりますようお祈りいたします。